

HPの掲載場所：

秋田大学環境安全センター | 廃液処理

<http://www.gipc.akita-u.ac.jp/~anzenctr/waste%20top.html>

## 廃液の出し方

(令和4年3月～12月暫定運用)

廃液処理の外部委託のため、次の手順を徹底ください。



(注)文中の朱文字は変更部分です。

(※) 手順や様式記入の仔細は、上記HP掲載の「よくある質問」にも記載しております

- ・ 廃液の貯留には、10・20ℓのポリ容器を使用してください。  
 （**回収後の代替容器は環境安全センターで手配します** 各研究室、講座などで用意してください）
- ・ 下記項目に従って対応してください。

(A) **全**容器の持ち手に**区分**ごとのビニールテープを貼ってください。

区分	A	B, C	D, E, F	G	H, I	J, K
テープの色	緑	黒	赤	黄	青	白

(注) 廃液の区分と種類の対応は分別収集区分表を参照ください。

(B) **全**容器の側面に表示札を貼ってください。(2箇所以上で固定)  
 表示札には廃液の内容を詳しく記入してください。

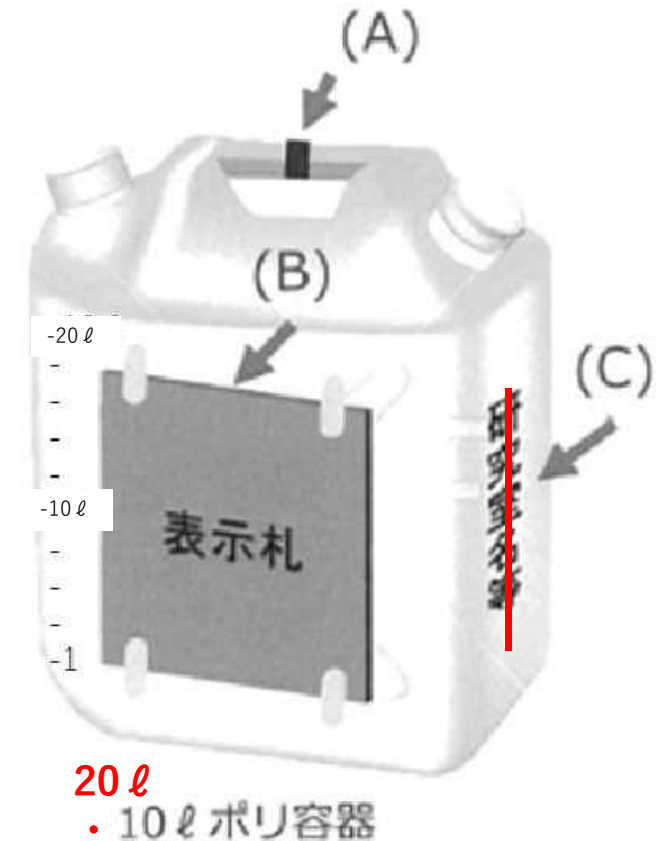
また、表示札に、ポリ容器へ保管した排出量  
 (及び各固形廃棄物の重量)を忘れずに記入してください。

(C) 容器に講座名等を黒マジックで記載してください。

(D) ~~容器の使いまわしはしないでください。~~

~~—— ヨンタミにより思わぬ事故が発生する恐れがあります。——~~

(E) **処理業者は廃液入りのまま容器を焼却処分します。センターは  
 代わりの容器(20ℓ)を準備し、次回の回収時にお渡しします。**



注) 表示札は2部印刷し、1部は容器に貼り、他の1部は回収場所に持参ください。

# 分別収集区分表－1（無機）

物質	区分	色 テープ	種類	対象
無機	A	緑	水銀系廃液（原点処理を含む）	無機水銀系廃液
				有機水銀系廃液（分解処理をしておくこと）
	B	黒	シアン系廃液（原点処理を原則とする）	遊離シアン系廃液
				難分解性シアン錯体系廃液
	C	黒	フッ素・リン酸系廃液（原点処理を原則とする）	無機フッ素系廃液
				リン酸系廃液（有機リンを除く）
				水酸化カルシウム系廃液
	D	赤	酸及びクロム混酸廃液	無機酸廃液
				クロム酸-硫酸混液（3価クロムを除く）
				クロム酸-リン酸混液
	E	赤	重金属系廃液	Fe, Ni, Co, Zn, Cu, Cd, Pb, As, Cr, Sn, Ga, Ge, V, Ti等の重金属廃液
				Al, Mg等の金属廃液
	F	赤	アルカリ系廃液	水酸化ナトリウム、水酸化カリウム、炭酸ナトリウム、炭酸カリウム等の廃液（水酸化カルシウム、水酸化マグネシウム等を除く）
G	黄	写真定着廃液	写真定着廃液（現像・停止廃液を除く）	

# 分別収集区分表－２（有機）

物質	区分	色 テープ	種類	対象
有機	H	青	可燃性廃溶剤 (水を含まないもの)	脂肪族化合物系廃液
				芳香族化合物系廃液
				含窒化合物系廃液
	I	青	廃油 (水を含まないもの)	1. 灯油、軽油、モーター油、ギヤー油、タービン油等の廃油
				2. 動植物油類の廃油
	J	白	ハロゲン系廃溶剤 (水を含まないもの)	脂肪族ハロゲン系廃液
				芳香族ハロゲン系廃液
	K	白	難燃性有機廃液 (水を含むもの)	可燃性廃溶剤、ハロゲン系廃溶剤、有機酸、アミン類等を5%以上含む水混合廃液
				含硫黄有機化合物系廃液
				ホルマリン廃液
				有機シアン系廃液
				写真現像・停止廃液
				有機金属系廃液及びキレート剤を多量に含有する無機廃液
難分解性シアン錯体廃液の処理水				
その他有機化合物の水溶液廃液				

- ・ 廃液回収日は、原則毎月第1—第3金曜日です。  
詳しい日程は回収予定表をご確認ください。
- ・ 廃液排出者は、引渡伝票に必要事項を記入の上、**全容器の表示札 (写し各1部)を添えて**回収場所に持参してください。

- 1) 引渡伝票（様式2）2部印刷し、回収場所には両方持参ください。
- 2) 1部は伝票の控えです。廃液排出者が保管してください。
- 3) もう1部は引渡伝票ですので、センター受け取り者に渡してください。
- 4) ブロック番号は、P3を参照ください。
- 5) 各廃液別ポリ容器の個数と各廃液別ポリ容器の廃液排出量（及び各固形廃棄物の重量）の合計を忘れずに記入してください。

研究センター  
廃液等引渡伝票

ブロック番号	研究センター番号	引渡年月日	年	月	日
研究センター	研究センター	TEL			
研究センター	研究センター				
研究センター	研究センター				
廃液等分別収集区分	備 考	個数	排出量	センター処理状況	
1 水 系 廃 液					
2 シ ン ア ン 系 廃 液					
3 フッ素・リン系廃液					
4 酸及びクロム系廃液					
5 重 金 属 系 廃 液					
6 アルカリ系廃液					
7 非 真 定 量 廃 液					
8 可 燃 性 廃 液					
9 燃 油					
10 ハロゲン系廃液					
11 難 燃 性 有 機 廃 液					
12 水 系 廃 液 可燃・不燃					
13 シ ン ア ン 系 可燃・不燃					
14 フッ素・リン系 可燃・不燃					
15 重 金 属 系 可燃・不燃					
16 有 機 系 可燃・不燃					
17 其 他 可燃・不燃					
センター 受け取り者氏名	センター 管理番号				

# 廃液回収予定表(令和4年4月～7月)

(\*1) 回収場所のブロック番号

月	回収予定日
4	15日(金)
5	20日(金)
6	17日(金)
7	15日(金)

(注意)

1. 予定日の予定時間に回収場所に廃液を持参ください。
2. 環境安全センターの直接廃液回収は7月末まで停止します。
3. 8月からの回収予定は7月の中旬までにご案内します。

番号*1	指定回収場所	予定時間
1	国際資源学部1号館 横玄関(インフォメーションセンター前)	9:40
2	教育文化学部3号館 裏玄関(一般教養)2号館側	9:50
3	国際資源学部・理工学部2号館	10:05
4	理工学部3号館 裏玄関	10:08
5	理工学部4号館 建屋吹き抜け通路(1F)	10:15
6	総合研究棟—地方創生センター2号館接続部(1F)	10:30
7	動物実験施設 裏玄関	10:55
8	医・基礎講義棟 玄関横	11:00
9	医・臨床医学研究棟—管理棟横のピロティ(1F)	11:15

# 廃液回収予定表(令和4年8月～12月)

回収日
8月19日 (金)
9月16日 (金)
10月21日 (金)
11月18日 (金)
12月16日 (金)

(注意)

1. 回収日の予定時刻までに回収場所に廃液を持参ください。
2. 1月以後の回収予定は12月中旬までにご案内します。

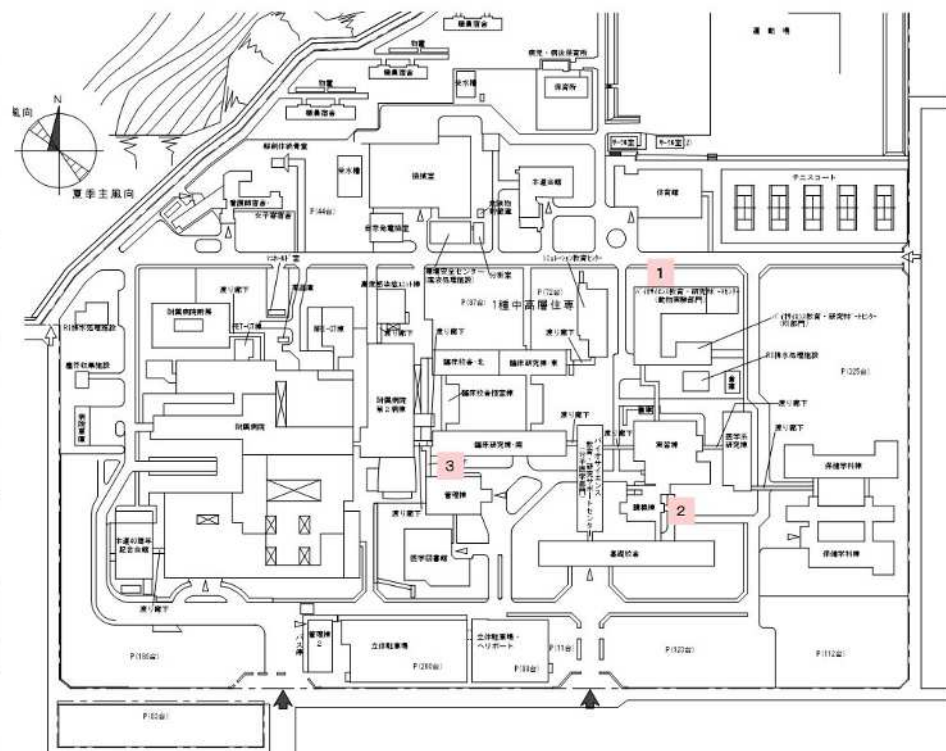
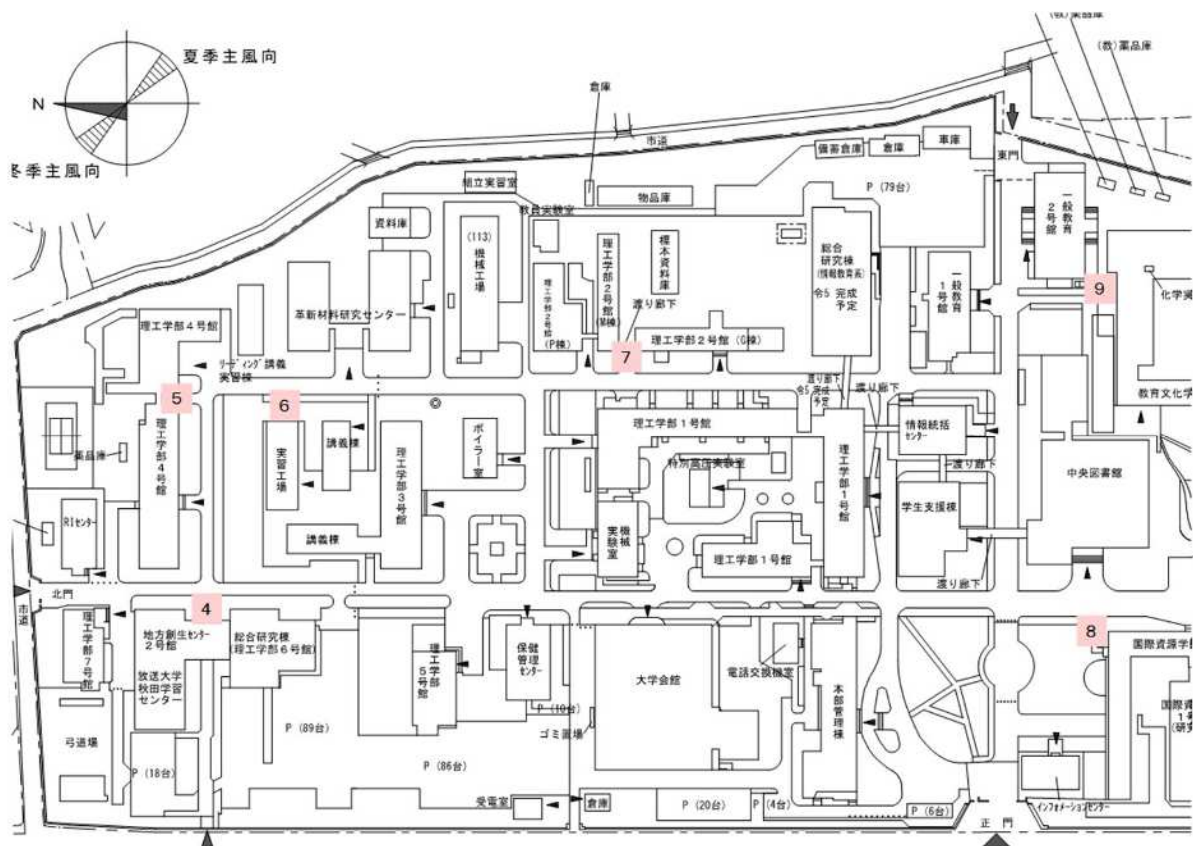
(\*1) 回収場所のブロック番号

番号*1	指定回収場所	予定時刻
1	動物実験施設 北側玄関	8:40
	↓	
2	医・基礎講義棟 東側玄関	8:50
	↓	
3	医・臨床医学研究棟—管理棟横のピロティ (1F)	9:15
	↓	
4	総合研究棟—地方創生センター2号館ピロティ (1F)	10:00
	↓	
5	理工学部4号館 建屋吹き抜け通路 (1F)	10:20
	↓	
6	実習工場 東側	11:00
	↓	
7	理工学部2号館 G棟北側ピロティ	11:20
	↓	
8	国際資源学部1号館 北側玄関	11:35
	↓	
9	教育文化学部3号館 北側玄関 (一般教養) 2号館側	11:55

# 回収場所配置図

手形地区

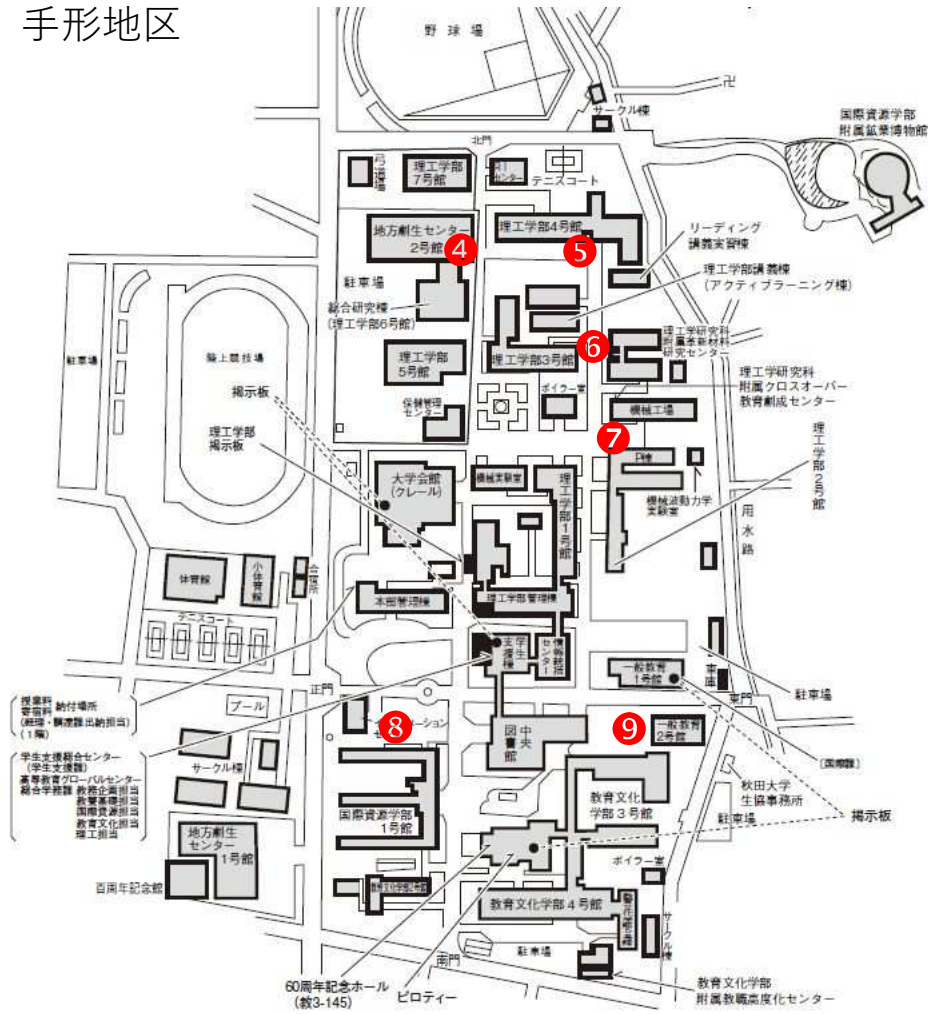
本道地区





# 回収場所配置図

手形地区



本道地区

病院構内配置図  
= 1/2,500

